
チャットルーム 1。

黒猫イヴ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

チャットルーム¹。

【Nコード】

N5233BA

【作者名】

黒猫イヴ

【あらすじ】

――神楽さんが入室されました――

神楽：暇アル、誰か来るヨロシ！

（前書き）

臨也と神楽の対談室です。

沖神ネタが少し有りて超グタグタですが、それでもいいならどうぞ

- - - 甘楽さんが入室されました - - -

甘楽：こんばんわー

神楽：こんばんはアル、

甘楽：あれ？なんか名前似てませんか？

神楽：そうアルな、まあ気にすんなヨ！

甘楽：そうですね^^あ、池袋行きましたかー？

神楽：池袋…？

甘楽：池袋ですよ、東京のー

神楽：私は歌舞伎町に住んでるけど、聞いたことないアルヨ

甘楽：本当ですか？

神楽：おう！

甘楽：まあ、漫画が違いますしね、

神楽：それ…言っちゃっていいアルか？

甘楽：いいですよ

神楽：初めから言っネ

甘楽：ごめんごめん；

神楽：でもいざ…甘楽はあの憎たらしい奴に似てるアル

甘楽：憎たらしい奴？

神楽：あの憎たらしいサディストヨ

甘楽：ああー！あの真選組のね

神楽：そうアル

甘楽：似てるかな？

神楽：ん、何となくナ

甘楽：それは喜んでもいいの？

神楽：分かんないネ

甘楽：面白いねー

神楽：そっちはどうアルか？

甘楽：うーん、人は見てて飽きないよ。

神楽：嫌いな人はいないアルか？

甘楽：いないね^^

神楽：珍しい奴もいるアルな

甘楽：珍しいって あ、君は静ちゃんに少し似てるね

神楽：マジアルか

甘楽：マジアルヨ

神楽：イヤ、真似すんなヨ

甘楽：そっちがやめるヨロシ

サデイスティック星から来た王子：そうですぞ、エセチャイナー

神楽：誰アルか？！

甘楽：もしかしたらさっき話してた俺に似てるって人じゃない？

サデイスティック星から来た王子：さー、どうですかねエ…

神楽：別にお前は来なくていいアル、どっか行くヨロシ！

サデイスティック星から来た王子：は、お前に指図される気はねエ

な（。。）

甘楽：ていうか、どうやって入室したの？入室表示なかったけどー

サデイスティック星から来た王子：さー、どうやら。

神楽：んな！？お前ずつと見てやがったのか？？

甘楽：まーまー

サデイスティック星から来た王子：すいやせんね、嫌な奴なんでイ

神楽：何言うアルかあ

甘楽：あ、そっいやこの人俺に似てるの？

神楽：いや、今思うと全然似てないアル

サデイスティック星から来た王子：ま、オメーは酔昆布脳だからねイ

甘楽：酔昆布？

神楽：酔昆布脳って何アルか！私は歌舞伎町の女王アル！

サデイスティック星の王子：あーハイハイ、じゃ俺仕事なんでこれで失礼ー

甘楽：お仕事頑張ってくださいね

神楽：とつとと失せるヨロシ！…何しにきたんだか

甘楽：心配だったとか？

神楽：あり得ないアル

甘楽：あはは

神楽：甘楽はいつも静雄とケンカしてるアルか？

甘楽：静ちゃんは俺の話を聞いてくれないからね

神楽：なんか銀ちゃんみたいだな

甘楽：今度は万事屋さんか

神楽：銀ちゃんは私の話とかあんまり聞いてくれないヨ

甘楽：じゃあ俺はどっちに似てる？

神楽：…やっぱりサドルな

甘楽：そうか、まあそれで丁度いいのかもね

神楽：丁度いい？

甘楽：まあ、いずれ分かるよ

神楽：そうアルか？

甘楽：そうだよ！

神楽：…最後に一つ聞いていいアルか？

甘楽：？？？

神楽：私達、どんだけ暇ネ！

田中太郎：あ、すみません、入室しっぱなしで寝てました^^；

神楽：いたアルか！

甘楽：いたんだね！

そしてチャットルームは今日も騒がしいのであった。

-
-
-
-
-
e n d *
-

（後書き）

実はいたんだね、帝人。

早く来いツツコミー！！

…すみません、かなりグタグタでしたね、
暇な時に更新したもので
（汗）

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5233ba/>

チャットルーム1。

2012年1月14日15時55分発行